

# マンスリータイムズ



和歌山県立紀伊コスモス支援学校園部分校  
平成23年4月号



## 新入児生を迎えた園部分校をよろしく！

東日本大震災発生から「四十九日」。各地で法要が営まれました。津波によって、7割の児童が亡くなり、未だに行方不明になっている小学校もあります。一日も早い行方不明者の発見とお亡くなりになられた犠牲者のご冥福を祈るばかりです。我々教職員も、間接的ではありますが、復興に寄与したいと考える毎日です。過日実施しました園部分校4月保護者会におきまして、非常災害時に対する「学校」の役割や現況等についてご説明いたしました。「災害伝言ダイヤル171」の使用法研修会等、今後も保護者の方々とともに、災害時対策や情報を共有してまいりたいと考えています。併せて、地域の方々との「協力」「共助」も重要であると思います。保護者の皆様、地域の皆様とともに、こどもの命、我々の命を守る「備え」を構築していきたいと考えています。ご理解とご協力の程、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、入学式、始業式の頃は満開に咲き誇っていた学校玄関付近の桜の木々も、春の嵐でその花びらを学校中に舞い散らし、今は、青々とした新緑が伸び、視覚的にも、香りの的にも「春」の季節を感じさせてくれています。そして、「学校の主役」である子どもたちは、新緑に負けず、伸び伸びと、青々と、元気いっぱい、学校中を走り回り、学校生活を送ってくれています。子どもたちの元気いっぱいの笑顔は、何よりも「生きがい」「生きる力」の源です。そして、その環境を「備える」ことが我々教職員の責務です。新緑のごとく、過日入学式で、小学部8名、中学部8名、そして転入生1名の新しいなかまをお迎えしました。新入児生は、みんな元気に校門をくぐって入学しました。昨年度末に卒業生を送り、少し寂しかった校舎内に、新たな笑顔、元気な笑い声が響き渡り、活気あふれる「園部分校」が戻ってきました。



入学式から早3週間が経ちました。新入生の子もたちも徐々に学校生活に慣れ、毎日楽しく過ごしています。特に小学部新入児童8名は、初めての学校、初めての教室、初めての先生と、新たな環境ばかりで、緊張と戸惑いの毎日だったことと思いますが、保護者の皆様方の温かいご配慮のもとで、無事に過ごすことができました。中学部に入学した皆さんも、始めて着た制服がとってもお似合いで、たのもしなお兄さんお姉さんになったような気がします。

毎日の勉強はもちろんですが、何より子どもたちにとって、そして保護者の皆様方にとって「楽しく」「魅力ある」学校でありたいと思っています。また、「地域」に知られ、「地域」に根ざした「学校」を目指したいと考えます。本年度、学校の主役たちは総勢64名、そして寄り添う教職員44名。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

元気な子どもたちは、毎日、運動場や体育館で元気いっぱい走り回っています。運動場に流れる音楽や大きなマイクの声に、近隣の皆様方にはご迷惑をおかけすることと思います。ご理解の上、併せてどうぞよろしくお願ひします。学校に上がる坂道横の竹藪には、によきによきと竹の子が伸びています。1年間ですくすく育つこどもの姿を信じて、がんばるばかりです。



### 5月の予定

- 春季遠足 小学部（12日（木））/中学部（6日（金））
- 授業参観・保護者会・給食試食会（17日（火））
- 宿泊学習（中学部3年生・19日（木）～20日（金））
- 職員作業 30日（月）15:30～17:00（グラウンドで草刈りを行います。ご理解をお願いいたします。）
- 県警音楽隊鑑賞会（30日（月）・10:30～11:20） 体育館で大きな音が流れます。

